

# 平成30年度 認知症地域支援推進員 活動報告書

(交野市)

## 地域での認知症に関する講座の開催



地域住民を対象に、認知症への理解を深めるための普及・啓発を目的とした出前講座を開催しました。

＜平成30年度実績＞

計5回 参加者総数133人  
(H31/1/31現在)



キャラバン・メイト及びサポーターと共に小学生向けの認知症講座を実施しました。

＜平成30年度実績＞

計2回 参加者数51人

(認知症キャラバン・メイト事業、認知症サポーター事業については推進員が担当。)



若年性認知症の方がお住まいの地域では、介護者家族へのインタビュー形式での講演を行い、地域の方の若年性認知症に対する理解を深めました。



## 市民フォーラムでの認知症当事者講演

H30/8/25に開催した交野市市民フォーラムで、若年性認知症コーディネーターの沖田裕子先生と若年性認知症の当事者の方にご講演いただき、多くの市民や専門職が若年性認知症の当事者の方の思いや支援について学びました。

＜市民フォーラム参加者数＞

市民：230人 専門職：173人 合計403人



## II 認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の連携

交野市多職種連携委員会（年4回）の事務局として介護や医療等の専門職・民生委員等との意見交換を通して認知症の人等の支援体制構築を図りました。

### 多職種連携委員会構成メンバー

交野市医師会代表  
 交野市歯科医師会代表  
 北河内薬剤師会代表  
 在宅医療介護連携室コーディネーター  
 ケアマネ連絡会代表  
 ケアマネ協会代表  
 訪看S t連絡会代表  
 民生委員代表  
 生活支援コーディネーター  
 認知症地域支援推進員  
 包括  
 行政各課  
 （高齢介護課・健康増進課  
 ・危機管理室）

### 多職種連携委員会



医療と介護の専門職が相互理解を深め認知症の人への支援が円滑に連携できるよう、多職種連携委員会での企画に基づいて、交野市医療介護連携会の開催運営を行いました。（年2回開催）

職種	参加人数	割合 (%)
医師	8	6.1
歯科医師	8	6.1
薬剤師	11	8.4
介護支援専門員	31	23.7
民生委員	11	8.4
サービス事業所	29	22.1
大阪府歯科衛生士会	2	1.5
行政職員	12	9.2
社協・包括	19	14.5
計	131	100.0



### 医療介護連携会

認知症初期集中支援チーム検討委員会に参画し、支援チームの活動状況の検討や効果的な広報、普及、啓発及び潜在化している訪問支援対象者の発見に結びつけるための地域分析、または地域の医療機関との連携などの課題解決に向けて検討を行いました。



### 認知症初期集中支援チーム検討委員会

## はまゆりの会（若年性認知症介護者意見交換会）

若年性認知症支援における課題の抽出及び社会資源の開発を行うと共に、若年性認知症の人と家族の居場所づくりを支援する目的にて隔月開催。

開催日	内容
5/16（水）	座談会
7/25（水）	介護実践講座
9/12（水）	介護食の調理実習
11/15（木）	紅葉狩り（当事者含む）
1/16（水）	新年会
3/13（水）	歌声喫茶（当事者含む）



## 個別支援

### 事例 1

50歳代 男性（前頭側頭型認知症）

#### 【支援内容】

散歩中に他の家の敷地内に入ったり、公共施設でのトラブル等が見られていた。府の若年性認知症コーディネーターに相談・助言をもらいながら、介護保険サービス導入や若年性認知症の専門医への受診に繋がった。また、地域住民や関係団体と連携を図ることで地域での見守り体制の構築を行った。

### 事例 2

50歳代 男性（アルツハイマー型認知症）

#### 【支援内容】

診断後、長年勤めた会社の退職が決まり今後の事について包括に相談が入る。地域の施設CSWと連携を取りながら、生きがいづくりとして施設でのボランティア活動を開始。真面目な働きぶりが認められ、同施設にてパート雇用され、就労に繋がる。現在施設スタッフのサポートのもと、施設のお風呂掃除やデイの送迎補助・お茶出し等をされている。

### 認知症の人の介護者家族向け講座の開催

平成27年度より、認知症の基本的な知識や望ましい対応方法等について、認知症の介護者家族等を対象に研修会を年1回開催しています。



**認知症の人の行動・心理症状の原因と関わり方**

認知症の人にはみられる徘徊や物置られ状態などの『行動・心理症状』はなぜ起こるのでしょうか。その原因と予防・改善方法について学びましょう。認知症の理解を深め、認知症の人を介護するご家族を対象とした座談会も行います。日頃の介護について、悩みや不安などをみんなで話し合い、これからのことについて一緒に考えましょう。

平成30年 **9月19日(水)**  
 13時30分～15時00分(13時から受付)  
※介護者家族向け座談会を15時00分～16時00分に開催します

**講師** 社会福祉法人 由寿会 認知症相談支援・研修センター 幹事 石川 進 さん

**場所** ゆうゆうセンター4階 多目的ホール  
※駐車場に限りがありますので公共交通機関をご利用ください。

**参加費** 無料 **定員** 100人

詳しくは、**9/12(水)** には車通車にお伝えください。

センター1階 社会福祉協議会内)  
 FAX: 895-1192

講座開催については、チラシ配布や市の広報にて啓発・周知を行っています。

### 認知症の人の介護者意見交換会

在宅で認知症の人を介護している方々の現状及び課題、ニーズの把握を目的とした意見交換会を不定期で開催しており、今年度は計2回実施予定です。

平成30年度の開催

第1回：9/19 (水) 15名参加

第2回：3/13 (水) ※開催予定



### 個別相談

認知症の診断を受けたご本人やご家族が今後の認知症についての正しい知識や、進行に応じた支援の流れが分かる認知症ケアパスの啓発を、出前講座や各会議等で行いました。

交野市健康福祉フェスティバル (H30/11/11) では、もの忘れ相談コーナーを設置し、希望者を

対象にももの忘れ度チェックや相談対応を行いました。

また、認知症の方の虐待や徘徊等のケースについて、必要に応じて包括の地域担当者と連携して相談・支援対応を行っています。



## 認知症カフェ運営団体への後方支援

### ① 認知症カフェ運営団体との意見交換会 H30/10/26

認知症カフェ運営についての現状や課題の把握を行い、今後の認知症カフェ支援の方針を検討するために、市内で認知症カフェを実施している事業所等との意見交換会を実施しました。

### ② 認知症カフェ運営団体と認知症サポーターとの交流会 H31/1/19

今後、認知症サポーター登録者による認知症カフェの活動支援を実施することを目指し相互理解と今後についての意見交換のために交流会を実施しました。



## 交野市地域包括ケア会議

交野市地域包括ケア会議（1回/月）にて、行政機関各課や介護や医療等の専門職と、事例検討を通して認知症の人等の支援体制の構築を図りました。

### 地域包括ケア会議構成メンバー

医師会代表  
ケアマネ連絡会代表  
ヘルパー連絡会代表  
デイ・デイケア連絡会代表  
グループホーム連絡会代表  
訪看S t 連絡会代表  
高齢者入居施設連絡会代表  
病院（地域医療連携室）担当者  
社協C S W  
生活支援コーディネーター  
認知症地域支援推進員  
包括担当者  
障がい者相談支援センター  
保健所  
行政各課  
（高齢介護課・障がい福祉課・生活福祉課  
・医療保険課・消費生活センター）

地域包括ケア会議では認知症の方等の外出支援について検討。



## 人材育成

生活支援コーディネーター等と協力して、地域の生活支援等の人材育成講座にて、認知症についての講座の企画・講師を担当しました。



### 専門職向けの認知症研修の開催

福祉専門職やキャラバンメイト、認知症サポーター登録者を対象に、認知症への理解を深め、具体的に支援方法を学ぶことを目的とした研修をH27年度より年1回開催しています。

【H30年度研修（H30/12/13開催）】

「認知症の種類別の原因・特性と支援について」

講師：認知症疾患医療センター東香里病院  
井家上医師・柏原看護師



当日は、80名の専門職等支援者が参加されました。



講演終了後には毎回、今日の研修を日ごろの支援にどう生かしていくかのグループワークを行います。

### キャラバン・メイトや認知症サポーター登録者の交流会や研修の開催

キャラバン・メイトや、認知症サポーター登録者を対象とした交流会や認知症研修を開催しました。

<平成30年度実績>

交流会：3回

研修：3回（他研修との合同開催有）

### 認知症サポーター登録制度

交野市では認知症サポーターの中で、実際に認知症の当事者の人や家族の支援をして頂ける方に認知症サポーター登録をして頂いています。



【登録者数】41人（H31/1/31現在）

### 地域ケア会議への参加

必要に応じて、地域ケア会議（個別or小学校区単位で随時開催）に推進員として参加。